

平成 28 年度第 3 回豊能町総合教育会議 会議録

日 時：平成 29 年 2 月 22 日（水） 午前 11 時 00 分～11 時 37 分

場 所：豊能町役場 2 階大会議室

出席者：構成員 池田勇夫町長（議長） 新谷芳宏教育長 太田佳子教育長職務代理
岸本恵子委員 宮崎純光委員
（川村新委員は欠席）

出席者 乾副町長 板倉教育次長 塩山教育総務課長 小田教育支援課長
小嶋生涯学習課長 川西子ども支援室長
事務局 内田総務部長 上浦総務部次長兼秘書政策課長 浅海秘書政策課長補佐

傍聴希望者：1 名

会議次第

1. 議長（町長）あいさつ
2. 議題
 - （1）豊能町教育大綱（案）について
 - （2）別紙「平成 29 年度の主な予定事業（教育費関係）」について
 - （3）その他

開会 午前 11 時 00 分

議長（町長）

豊能町総合教育会議設置要綱第 4 条第 1 項において町長が議長となると定められており、その規定に従って進める。

なお、事前に受付をしている傍聴希望者は 1 名である。

豊能町総合教育会公開要領第 3 条第 1 項第 2 号の規定に基づき、入場を許可する。

《傍聴者入場》

議長（町長）

これより平成28年度第3回豊能町総合教育会議を開催する。

《議長挨拶》

議長（町長）

豊能町では、今年度、豊能町総合教育会議を前田中町長のもとで昨年5月に開催し、教育大綱骨子を策定している。その後、昨年10月に私が町長に就任し、新たに教育大綱の策定をすることとなった。

本日、平成28年度の第2回目の豊能町総合教育会議を開催することとなったので、どうぞよろしくお願ひしたい。

それでは、議題の（1）「豊能町教育大綱（案）」について事務局から資料1の読み上げをお願いする。

事務局

《資料1「豊能町教育大綱（案）朗読》

議長（町長）

前回の会議で、教育における「気力・体力」の大切さや、「教育力・日本一」を目指したいこと、そのために保幼小中一貫教育やハード面での再配置も検討していきたいといったことについて、私なりの思いを交え、委員の皆さんからご意見をいただいた。

その結果として、この「豊能町教育大綱（案）」をお示しさせていただいたので、各委員の意見を承りたい。

委員

教育において、気力・体力の充実が大切であるというのは、とても共感するので、項目1のような表現で盛り込まれていてよかったと思う。

項目5の適正な教育環境のあり方や再配置についても、今回、前に進めていただいた。文章化され、これまで教育委員会の中でも議論していたことなので、感謝したい。

議長（町長）

項目5については、施設のあり方など、ハード部分について方向性が少し見えにくかったので、こうした表現を盛り込んだ。

委員（教育長）

項目¹のようなところでは、ややもすれば「学力向上」といったことが出てきやすい部分だが、「気力・体力」、「心と体」といったことを前に出す形になり、良かったのではないかな。

議長（町長）

私なりの教育についての思いを、勝手ながらそのような表現で盛り込ませてもらったが、これでよろしいか。

委 員

《異議なし》

議長（町長）

それでは、この「豊能町教育大綱（案）」についてご理解をいただいたので、協議が調ったものとする。

次に議題の（２）「平成２９年度の主な予定事業（教育費関係）」について、教育委員会の方から説明をお願いしたい。

教育委員会

教育大綱としては、大きな方向性を示していると考えており、別紙として平成２９年度の予定事業について説明したい。

《別紙「平成２９年度の主な予定事業（教育費関係）」について説明》

加えて、「気力・体力」の充実というところから、予算が伴っているものではないが、「体力向上アクションプラン」の各学校での取り組みを行っており、教育委員会としてもこの取り組みを支援しており、今後もさらに進めていきたい。

議長（町長）

十分に予算化はさせていただいたが、何か質問等があれば。

委員（教育長）

十分な予算化をしていただいたことに教育委員会として感謝申し上げたい。

また、学力向上についても、本日の教育委員会議でも話したが、しっかりと学力向上プランをつくり、それに従って先生方に明示して各学校での取り組みを支援していきたい。

事務局

予算化する町長部局からのアピールをさせていただくと、委員から予算要求以上に予算をつけてもらったと感謝をいただいているが、具体的にいうと、「子どもの読書活動推進事業」は、ふるさと寄付を財源として図書購入に充てている。

「中学校給食充実事業」は試食の回数を増やすなどの予算も配分しており、町長の指示を受けて予算化したものであり、こうしたことも報告する。

議長（町長）

今後も予算化できるように努力したい。

委員

図書購入の充実はとてもありがたい。中学校給食では、もっと地元の食材を使うことができればさらにいいと思う。

議長（町長）

保幼小中一貫教育についても、今後、教育委員の皆さんや議会ともしっかり議論しながら検討を進める。

中学校給食の食材については、今の会社では、まだ難しいかと思っている。私も給食を実際に食べてみた。おいしいと思ったが、小学校から中学校に進学するとそれまでの給食と違い、冷たいということからギャップを感じるのかと思うが、単にその給食に慣れていない面もあるのではないか。普通、我々も弁当は冷たいもの。家庭での食事も、時には冷たいものがでることも教える必要もあるのでは。

また、残渣の問題については、パン食にしたら残渣量が減ったということもある。なかなか100%希望を叶えることも難しい。

子どもの読書についても、子どもそれぞれに好みもあり、全てというのはこれも難しい。

委員（教育長）

以前、本町の全校に学校司書を配置したが、その当時恐らく、全国初の取り組みであったと思う。読書に親しむことは豊かな心を育む上で、大変良い影響があると思う。こうしたことについても、予算をつけていただいて、とてもありがたい。

委員

要望した以上に予算をつけてもらったことは、初めてだと思う。

議長（町長）

かつて、厳しい予算査定もしていたが、「教育力・日本一」を目指すにはそうしたことも必要だと思っている。

委員

現場の先生方もこうした予算が認められるのは、元気が出ると思う。今年の新規採用の先生でタブレットなどのICT機器を取り入れて授業を行うなど、新しい力がいずれリーダーとして現場を引っ張っていく。

議長（町長）

それでは、次の議題の（3）その他について、事務局から何かあれば。

事務局

特になし。

議長（町長）

それでは、本日は「豊能町教育大綱」を提案させてもらった。前回も含め、これまで教育委員の皆さんと話をしたことがなかったが、今回このような形で大変有意義な意見交換ができて大変有り難かった。感謝申し上げます。閉会とする。

《閉会 11時37分》